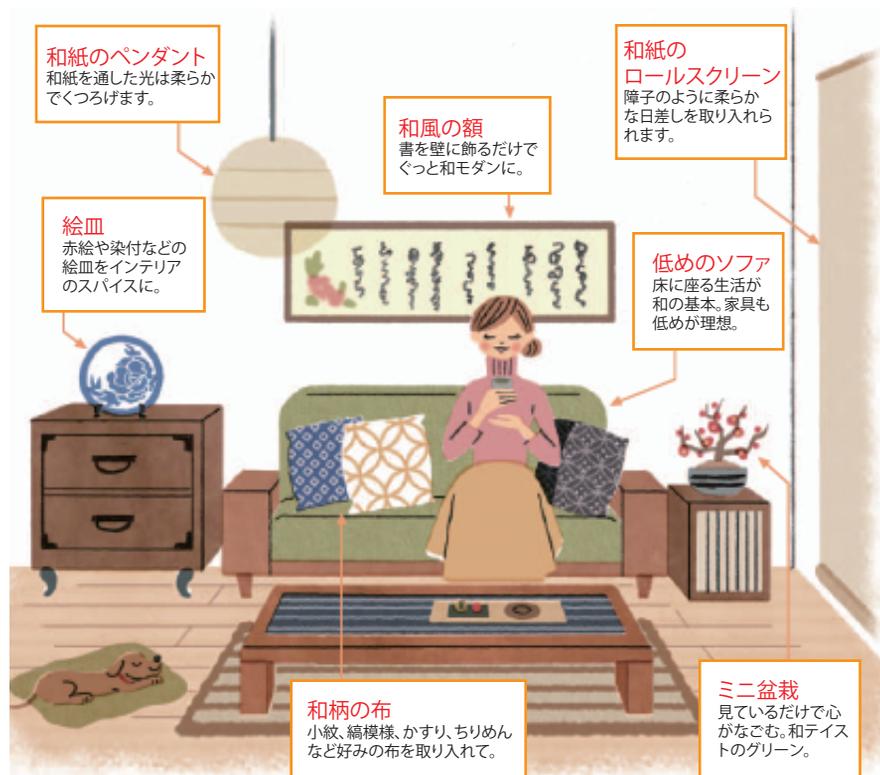


もう、12月。今年も残り僅かとなりましたね。大掃除の時期がやってきました。大掃除を機に、来年は和モダンスタイルを楽しんでみませんか？今回は、和を感じさせる小物やファブリックの上手な取り入れ方をご提案します。



【自然素材で和の雰囲気を取入れる】

インテリアに和の雰囲気を添えたい時に注目したいのが、和紙や竹などの自然素材。和紙のロールスクリーンや照明は洋室にもマッチし、やさしい質感がくつろぎを演出してくれます。竹で編んだカゴや一輪挿しも効果的。陶器や漆器なども落ち着いた和の雰囲気づくりに役立ちます。テーブルクロスやクッションカバーは、小紋やかすり、藍染めなど和を感じさせる柄や色を。床は冬は暖かく、夏涼しい、いぐさマットはもちろん、こげ茶やベージュなどシンプルなラグマットも和モダンとよく合います。

【床の間風のコーナーをしつらえる】

和モダンの雰囲気をさらに高めるのが床の間風のスペースです。リビングのコーナーやチェストの上、出窓などを利用して、お正月や節句の飾りつけを楽しむ定位置を作り、季節感を演出するようにしましょう。書やミニ盆栽、絵皿を置くだけでもムードを高めることができます。また、玄関の下駄箱の上や廊下、洗面所やトイレの中などにも、ちょっとした和のコーナーをしつらえれば、家中をトータルにコーディネートできます。和の空間はシンプルで無駄がなく、簡素なことが基本なので、物の数を減らすことも大切。すっきりと整理された部屋なら床の間風のコーナーも引き立ち、センスのいい和モダンスタイルが完成します。お客様も多い年末年始。住まいをすっきりと片付け、和モダンのインテリアで気分も部屋もリフレッシュさせましょう。

《暮らしメモ》 和モダンの窓辺はフラットなスタイルが基本

窓辺にはドレープカーテンが定番ですが、和モダンのインテリアにはロールスクリーンやブラインドなど、ドレープやヒダのないタイプですっきりとまとめるのがポイントです。例えば丈夫で吸湿性に優れた麻は、色や柄も豊富で素朴な風合いが魅力です。また竹ひごを編んで作られたロールスクリーンには天然素材ならではの落ち着き感があり、ブラックやブラウンなどダークカラーのものは和モダンにぴったり。天然木のブラインドはぬくもり感がありながら、室内にシャープでモダンな印象を作れます。白木からダークな色まで揃っているので、家具やフローリングの色と合わせられます。ロールスクリーンは市販のキットを使って簡単に手作りすることも可能です。お気に入りの和柄の布を使って挑戦してみましょう。和紙ならば和モダンのお部屋にぴったり。インテリア用に加工された丈夫なものを選んでください。



TOYAスマイル倶楽部事務局
今治市玉川町中村甲677-7
有限会社十弥工務店内
TEL (0898)36-8182
FAX (0898)36-8183
E-mail : toya-info@toya.co.jp